

## 【事業実績】

構成7館との連携により、縄文の魅力拡散事業として、以下の2つの事業を実施した。

【1】縄文の魅力拡散と新たな縄文ファンを掘り起こすためのイベントの開催

- ・Jomon FES 2019ー山梨縄文まつりー  
10月27日 甲府駅北口よっちゃばれ広場

【2】縄文王国構成7館を回り、縄文へより理解を深めてもらうためのイベント

- ・縄文王国スタンプラリー  
1月2日 ～ 2月27日 縄文王国山梨実行委員会構成7館  
(新型コロナウイルス感染症防止のため、2月28日以降は休館)

(1)参加者数

- ・Jomon FES 2019ー山梨縄文まつりー 3,880人
- ・縄文王国スタンプラリー 1,303人

(2)マスコミでの報道結果

- ・山梨放送ラジオ「Doing」1月11日放送(縄文王国スタンプラリー)

(3)成果及び今後の課題

今年度は、平成28年度からの継続となる「Jomon FESー山梨縄文まつりー」のように、より多くの人に参加してもらえるようなイベントを開催するとともに、縄文時代資料を豊富に所蔵する構成各館を巡ってもらうため「縄文王国スタンプラリー」を開催した。

4回目(4年目)となる「Jomon FES」は、晴天という好条件が必須となっているが、昨年度よりさらにノウハウも蓄積されてきており、来場者には縄文の魅力をアピールすることができた。

「縄文王国スタンプラリー」は、原点に戻るようなオーソドックスな方法ではあったが、縄文王国構成7館へいざなう機会となった。

「Jomon FES」、「スタンプラリー」は、次年度も継続して実施していくことで、引き続き縄文文化の魅力を発信していきたい。また、構成各館でのイベント・講座などのプログラムやツールの開発、広報などが今後の課題である。

